



学校だより



2022年 1月7日
横浜市立港南台第一小学校

1月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771

U R L <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandai/>

「計画を立てることの大切さ」

校長 瀧田 健二

新年あけましておめでとうございます。令和4年(2022年)の始まりです。約2週間の冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。年は明けましたが、令和3年度は3月末までです。残りわずかとなりましたが、次の学年に自信をもって進むためには、この3か月をどう過ごせばよいのかをじっくりと考え、新たなめあてをもって充実した日々を重ねてほしいと思います。

12月24日の冬休み前朝会で、新年には一人ひとりが新たな目標をもち、計画を立ててほしいと子どもたちに話しました。そして1月7日の冬休み明け朝会では、次の2点について話をしました。1つ目は、何事にもまず計画を立てて取り組んでほしいということです。無計画で、ただがむしゃらに頑張るだけでは、思ったように成果が出ないものです。ゴールを想像できる計画を立てることが大切です。まず最初に計画を立てて、軌道修正しながら努力する。

この方法が一番成果が出やすいやり方です。「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。「最初に計画を立てることが大切」という意味です。

一年の計は春にあり
一月の計は朔ついでにあり
一日の計は鶏鳴にあり
毛利元就



2つ目は、「プラス1」の頑張りを続けてほしいということです。「プラス1」については、後期始業式でも話したことです。後期はより輝くために、「昨日の自分を超えた今日の自分」を目指して、「100%の頑張りに更にもう一歩」が大切だという話をしました。学校だより11月号でも紹介してあります。次の学年に上がるまでに、もっと力をつけた方がよいと思うことに対して、「プラス1」の頑張りを発揮してほしいと思います。

さあ、残り3か月。この2つのことを1年生から6年生までの共通のめあてにしたいと思います。次の学年を見据えつつ、自分や友だち、学級のよい点をたくさん見つけ、子どもたちが主体的に「よりよい自分づくり」、「よりよい学級づくり」を計画的に行っていけるよう、支援していきたいと思います。ご家庭や地域においても、一緒になって子どもたちの「プラス1」の頑張りを認め、「よいところ」を見つけ、自信をもたせていただけたら嬉しいです。

残り3か月ですが、1~3月の登校日は1~5年生が52日、6年生は48日です。「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」と言われるように、1~3月はあっという間です。

本年も皆様のご理解とご支援、どうぞよろしく願いいたします。